

地域振興県土警察常任委員会資料

(平成28年7月19日)

- 1 海外航空路線戦略ワーキンググループ設置・発足式について
【観光戦略課】・・・1ページ
- 2 香港トッププロモーションの結果概要について
【観光戦略課】・・・2ページ
- 3 平成27年観光客入込動態調査結果の概要
【観光戦略課】・・・4ページ
- 4 「鳥取県立山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館」及び
「岩美町立渚交流館」のエリア愛称の決定等について
【観光戦略課】・・・8ページ
- 5 全米知事会参加及びジャマイカ訪問について
【交流推進課】・・・別冊
- 6 フランスジャパンエキスポへの出展結果について
【まんが王国官房】・・・10ページ

観光交流局

海外航空路線戦略ワーキンググループ設置・発足式について

平成28年7月19日 観光戦略課

6月24日に開催した「空の新たなステージに向けた戦略会議～海外航空路線対策」を踏まえ、7月5日海外航空路線戦略ワーキンググループを発足し、活動を開始しました。

1 ワーキンググループ概要（路線ごとに次の3つを設置）

- ・韓国ワーキンググループ=責任者：観光戦略課長
- ・香港ワーキンググループ=責任者：交通政策課長、観光戦略課国際観光誘客室長
- ・上海ワーキンググループ=責任者：観光戦略課国際観光誘客室長

2 ワーキンググループ合同発足式

- (1) 日 時 7月5日（火）午後3時35分～
- (2) 会 場 第2応接（県庁本庁舎3階）
- (3) 参集者 各ワーキンググループメンバー（メンバー32名のうち26名が発足式出席）
- (4) 内 容 平井知事から職員に激励の訓示、職員代表による決意表明

3 ワーキンググループ体制等

- (1) 関係課等の職員で構成し業務を担当。（メンバーに業務を割り振り、週1回をめぐりに随時ミーティングによる実施事業の指示確認、進捗管理などを行う。）
- (2) 期間限定で韓国ワーキンググループに専任職員1名を増員配置（配置は観光戦略課）。
※観光戦略課以外の職員は、観光戦略課兼務発令（7/5付）

4 第1回海外航空路線戦略ワーキンググループミーティングの内容

- (1) 日 時 7月5日（火）午後3時50分から4時20分まで
- (2) 会 場 第4応接（県庁本庁舎3階）
- (3) 内 容 ワーキンググループごとに状況説明を行い、副知事より指示を受けた。
（副知事による指示）
 - ・今回のワーキンググループの特色は国際交流員が入っていること。現地駐在員、国際交流員の意見も参考にしながら、現地のニーズに合った施策を展開してほしい。
 - ・米子ソウル便は、LCC化し価格が下がれば、若い人でも乗れるようになる。韓国ワーキンググループは留学生等の若い人を集めて、具体的なPRの素材を話し合ってもらいたい。韓国の楽しい旅のやり方を若い人も含めて掘り起こす。
 - ・香港は農産物を帰国時に持って帰ることができる。土産対策を農林水産部とも調整しながら進めること。アウトバウンド向けのビジネスセミナーも商工労働部と相談しながら進めて欲しい。
 - ・各地域ともSNSを活用したPRが有効であり、情報発信の素材を国際交流員等の意見を聞きながら発信してほしい。

5 第2回ミーティングの内容

- (1) 日 時 7月14日（木）午後2時から3時30分まで
- (2) 場 所 第12会議室（県庁議会棟3階）
- (3) 内 容 ワーキンググループごとに業務分担を行い、個別の案件について業務の進捗管理や課題などについて確認した。上海ワーキンググループに関しては、吉祥航空等を訪問（14日）し、今後のPRに向けた打ち合わせ等を行った。

香港トッププロモーションの結果概要について

平成 28 年 7 月 19 日

観 光 戦 略 課

平井知事は、中国地方知事会の団長として、「2016 中国地方インバウンドフォーラム観光情報説明会・商談会・意見交換会」（中国地域観光推進協議会・中国運輸局が主催）にてトッププロモーションを実施しました。また、在香港日本国総領事館を訪問し、観光客誘致拡大等に係る意見交換を行いました。

1 知事日程

〔時間は現地時間／香港の日本との時差は－1時間〕

日程	内 容
7月6日 (水)	香港入り
7月7日 (木)	【午 前】 10:00～11:00 香港航空訪問（鳥取県単独）
	【午 後】（知事会トッププロモーション団の行程）
	14:00～14:10 中国地方インバウンドフォーラム冒頭挨拶
	14:15～16:50 中国地方知事会トッププロモーション （EGLツアーズ訪問・JNTO香港事務所長面談）
	(参考) 中国地方インバウンド フォーラム(中国地域観光推進協 議会主催) ・14:10～14:35 情報説明会 ・14:45～16:45 商談会 ・17:00～18:00 意見交換会
7月8日 (金)	【午 前】
	9:00～ 9:30 在香港日本国総領事館（鳥取県単独）
	10:00～10:45 JETRO 香港訪問（鳥取県単独）
	【午 後】 13:30～14:30 鳥取岡山観光物産展開幕式典出席 14:30～15:00 鳥取岡山観光物産展の売場でトップセールス （場所：イオンストアーズ香港コーンヒル店）

※8日～13日まで鳥取岡山観光物産展を開催

2 各プロモーション内容

(1) 中国地方インバウンドフォーラム観光情報説明会・商談会・意見交換会

- ・中国地方知事会訪問団の代表として、平井知事が開会の挨拶を行い、香港側旅行社（20社33名）とメディア（4社6名）に対し中国地方の魅力を発信した。
- ・併せて、9月に米子～香港定期便が就航する予定であることをPRし、既に定期便が就航している岡山便・広島便と組み合わせた多様な旅行商品の造成により、中国地方への送客拡大及び香港と中国地方の交流拡大を要請した。
- ・香港旅行社との意見交換会でも、鳥取県のPRを図り、抽選会では鳥取県知事賞として、香港旅行社（1社）へ「大栄スイカ」を平井知事から贈呈した。
- ・商談会においても、鳥取県ブースにおいて香港の旅行社へ鳥取県観光地や制度の支援制度等の説明を行った。

(2) JNTO香港事務所長との面談

- ・中国地方知事会が、JNTO香港事務所の山田洋（やまだひろし）所長と面談。
- ・平井知事が団長として、香港での中国地方の周知拡大について協力を要請した。
- ・先方からは、香港市場の特徴（リピーター率・FIT比率が高い。情報収集方法としてネットと雑誌の両方を活用）や、JNTOの取組（「癒やしの旅」として中国地方を重点的に広報）に関する説明があった。

(3) 香港旅行社（EGLツアーズ）訪問

- ・中国知事会が、EGLツアーズを訪問して、袁文英（えんぶんえい）社長と面談。
- ・平井知事が団長として、日頃の中国地方への送客に対する謝意を述べるとともに、引き続き中国地方への送客促進を要請した。
- ・先方からは、各種要望（海外でしか買えない外国人向けJR割引バスの創出、レンタカーの他地域乗り捨て時の料金割引プラン等）があった。

(4) 在香港日本国総領事館訪問

- ・鳥取県単独で在香港日本国総領事館を訪問し、松田邦紀（まつだくにのり）総領事と面談。
- ・鳥取県と香港との観光、経済分野の交流について広く意見交換を行い、観光誘客及び県産品輸出に対する支援を要請した。
- ・先方からは、香港という地域の重要性（東南アジア等へのトレンド情報発信力・流通の拠点）に関する発言があったほか、定期便の継続的な発展のため、秋に香港で開催予定の「日本秋祭 in 香港」への参加提案があった。

3 プロモーションの様子



中国地方インバウンドフォーラムでの挨拶



JNTO香港事務所長との面談



EGLツアーズ訪問



在香港日本国総領事館訪問

平成27年観光客入込動態調査結果の概要

平成28年7月19日
観光戦略課

平成27年観光客入込動態調査結果について、とりまとめた結果は以下のとおりです。

1 概要

- (1) 平成27年の観光入込客数
 - ・観光入込客数(実人数)は、10,440千人(前年比+356千人(+3.5%))。
 - ・温泉地入湯客数は、約8千人増(+1%)
- (2) 宿泊者数(実人数)(観光庁宿泊旅行統計の確定値)は、2,466千人(前年比▲31千人(▲1.2%))
 - ・平成27年1~3月では、「蟹取県改名」効果やウェルカニキャンペーンにより585千人と平成26年同期の519千人に比べて増加(+12.7%、+66千人)。(調査方法を現在の方式に改めた平成22年以降の1~3月期の宿泊者数では、平成27年1~3月の585千人が最高値。)
- (3) 外国人宿泊者数(延べ人数)(観光庁宿泊旅行統計の確定値)は、103,430人(前年比45千人(75.8%)増加し、過去最高。)

2 詳細

- (1) 観光入込客数
 - ・観光入込客数(延人数)：19,290千人(対前年800千人、+4.3%)
 - ・観光入込客数(実人数)：10,440千人(対前年356千人、+3.5%)
- (2) 宿泊客数(宿泊旅行統計調査(観光庁実施の全国統一基準調査)による。)
 - ・宿泊者数は前年に比べ31千人(1.2%)減少し、2,466千人となった。
 - ・温泉地入湯客数は、全体として約8千人増(+1%)
- (3) 地域
 - ・浦富海岸、岩井温泉(+113.3%、+173千人)、鳥取砂丘、いなば温泉郷周辺(+4.2%、+120千人)、大山周辺(+8.2%、+104千人)が増加
 - ・米子・皆生温泉周辺、境港周辺、東伯耆が減少。
- (4) 外国人宿泊客数(宿泊旅行統計調査(観光庁実施の全国統一基準調査)による。)
 - ・外国人宿泊者数：103,430人(対前年+45千人、+75.8%)
 - ・国籍別：韓国42,850人(対前年+22,230人)、台湾17,570人(対前年+7,000人)、香港10,670人(対前年+7,010人)、中国8,240人(対前年+5,100人)
- (5) 観光消費額(全国入込客統計に関する共通基準(観光庁実施の全国統一基準調査)による。)
 - ・観光消費額：68,546百万円(対前年▲10,742百万円、▲15.2%)

3 各種データ

- (1) 県外県内別観光入込客数(延べ人数) (単位：千人、%)

区分	観光入込客数		対前年比		平成27年 構成比
	平成27年	平成26年	増減数	率	
県外観光客	14,178	13,849	329	102.4	73.5
県内観光客	5,112	4,641	471	110.1	26.5
合計	19,290	18,490	800	104.3	100.0

- (2) 県外県内別観光入込客数(実人数) (単位：千人、%)

区分	観光入込客数		対前年比		平成27年 構成比
	平成27年	平成26年	増減数	率	
県外観光客	6,625	6,595	30	100.5	63.5
県内観光客	3,815	3,489	326	109.3	36.5
合計	10,440	10,084	356	103.5	100.0

(3) 地域別観光入込客数 (実人数)

(単位:千人、%)

広域エリア名	観光入込客数(千人)		対前年比	
	平成27年	平成26年	増減数	率(%)
鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺	3,010	2,890	120	104.2
浦富海岸・岩井温泉周辺	325	152	173	213.8
八頭	291	218	73	133.5
とっとり梨の花温泉郷周辺	1,473	1,390	83	106.0
東伯耆周辺	698	738	▲ 40	94.6
米子・皆生温泉周辺	1,298	1,394	▲ 96	93.1
境港周辺	1,755	1,877	▲ 122	93.5
大山周辺	1,378	1,274	104	108.2
奥日野周辺	212	151	81	140.4
合計	10,440	10,084	356	103.5

(4) 月別観光入込客数 (実人数)

(単位:千人、%)

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平成27年	589	521	711	712	1,104	895	1,023	1,499	976	959	900	751	10,440
平成26年	656	502	733	746	1,089	698	859	1,510	867	829	958	638	10,084
増減数	▲ 67	19	▲ 22	▲ 34	15	▲ 3	164	▲ 11	109	131	▲ 58	113	356
率	89.8	103.8	97.0	95.4	101.4	99.6	119.1	98.3	112.6	115.8	93.9	117.7	103.5

(5) 月別宿泊者数 (実人数)

(単位:千人、%)

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平成27年	184	179	222	168	213	171	186	292	203	230	232	186	2,466
平成26年	165	152	202	182	230	184	208	296	214	221	246	197	2,497
増減数	19	27	20	▲ 14	▲ 17	▲ 13	▲ 22	▲ 4	▲ 11	9	▲ 14	▲ 11	▲ 31
率	111.5	117.8	109.9	92.3	92.6	92.9	89.4	98.6	94.9	104.1	94.3	94.4	98.6

※出典:「宿泊旅行統計調査」(観光庁)

(6) 発地別観光入込客数 (実人数)

(単位:千人、%)

地域名	平成27年	平成26年	増減数	平成27年 構成比
北海道・東北	46	45	1	0.4
関東	533	531	2	5.1
中部	323	313	10	3.1
近畿	2,800	2,857	▲ 57	26.8
中国	2,422	2,306	116	23.2
四国	341	389	▲ 48	3.3
九州・沖縄	160	154	6	1.5
県内	3,815	3,489	326	36.6
合計	10,440	10,084	356	100.0

(7) 利用交通機関別観光入込客数 (実人数)

(単位:千人)

交通機関	平成27年		平成26年		増減数	
	県外客	県内客	県外客	県内客	県外客	県内客
貸切バス	658	53	774	58	▲ 116	▲ 5
路線バス	317	60	245	58	72	2
列車	541	43	513	40	28	3
飛行機	234	-	244	-	▲ 10	-
自家用車	4,450	3,408	4,483	3,090	▲ 33	318
タクシー	69	6	53	3	16	3
その他	356	245	283	240	73	5
小計	6,625	3,815	6,595	3,489	30	326
合計	10,440		10,084		356	

※H26年より項目に飛行機を追加。平成25年以前は「その他」に含まれる。

(8) 温泉地入湯客数

(単位:人、%)

温泉地名	入湯客数		対前年比		平成27年 構成比
	平成27年	平成26年	増減数	率	
鳥取温泉	76,260	74,450	1,810	102.4	8.8
吉岡温泉	25,731	28,677	▲ 2,946	89.7	2.3
岩井温泉	15,966	13,545	2,421	117.9	1.4
浜村温泉	9,320	5,255	4,065	177.4	0.8
鹿野温泉	16,740	17,018	▲ 278	98.4	1.5
はわい温泉	130,787	129,843	944	100.7	11.7
東郷温泉	30,404	29,850	554	101.9	2.7
三朝温泉	386,331	366,508	19,825	105.4	34.5
関金温泉	22,347	19,829	2,518	112.7	2
皆生温泉	407,816	427,837	▲ 20,021	95.2	35.3
合計	1,121,202	1,112,808	8,394	100.8	100

※入湯税から算出

(9) 外国人宿泊者客数

[単位：人]

年度	平成27年	平成26年	増減数	対前年比(%)
人数	103,430	58,930	44,600	175.8%

観光庁宿泊旅行統計調査(確定値) 外国人延べ宿泊者数(宿泊施設従業員数10人未満の施設を含む。)

国籍別外国人宿泊者数(確定値)(宿泊施設従業員数10人以上の施設のみ) 外国人延べ宿泊者数 (単位：人)

国籍	H27	H26	H25	H24	H23	H22	H21	H20	H19
韓国	42,850	20,620	16,580	14,450	13,460	14,920	6,340	7,020	4,580
中国	8,240	3,140	2,470	2,700	2,520	1,370	1,120	1,240	1,240
香港	10,670	3,660	3,560	1,940	560	430	110	120	320
台湾	17,570	10,570	7,030	8,390	2,820	1,990	2,040	1,360	3,580
アメリカ	2,660	3,170	2,030	1,410	1,020	960	1,100	1,000	1,110
カナダ	520	190	100	70	80	40	160	170	60
イギリス	450	250	180	60	110	50	150	130	90
ドイツ	1,210	600	170	200	210	190	240	270	1,020
フランス	380	290	200	180	140	130	150	140	200
ロシア	470	820	210	760	520	630	—	—	—
シンガポール	370	430	130	90	40	110	10	90	10
タイ	1,940	710	210	120	510	100	30	70	0
マレーシア	740	160	280	370	80	110	—	—	—
インド	70	90	10	120	110	20	—	—	—
オーストラリア	300	490	260	190	200	60	90	310	50
インドネシア	40	110	10	—	—	—	—	—	—
ベトナム	80	140	10	—	—	—	—	—	—
フィリピン	80	80	10	—	—	—	—	—	—
イタリア	70	—	—	—	—	—	—	—	—
スペイン	70	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	2,710	2,810	2,670	1,240	2,260	1,500	2,230	2,540	1,970
不明	150	140	790	1,180	520	450	250	430	1,070
合計	91,640	48,470	36,910	33,450	25,160	23,060	14,020	14,890	15,300

※インドネシア、ベトナム、フィリピンについては平成25年から分類を開始

※イタリア、スペインについては、平成27年から分類を開始

(参考) 観光消費額 (出典：全国入込客統計に関する共通基準(観光庁実施の全国統一基準調査))

年度	観光消費額(百万円)				合計
	県内		県外		
	宿泊	日帰り	宿泊	日帰り	
平成27年	7,116	5,041	30,966	25,423	68,546
平成26年	6,578	5,066	29,563	38,081	79,288
差引	538	▲ 25	1,403	▲ 12,658	▲ 10,742

「鳥取県立山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館」及び「岩美町立渚交流館」の
エリア愛称の決定等について

平成28年7月19日
山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館
観光戦略課

県及び岩美町は、3月31日に「鳥取県及び岩美町による山陰海岸ジオパークの振興に関する協定」を締結し、「鳥取県立山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館」と「岩美町立渚交流館」のエリア一帯を振興拠点エリアと位置づけたところである。

この度、山陰海岸ユネスコ世界ジオパークの魅力発信の拠点として相応しい、多くの方々に親しみを持っていただけるエリア愛称を一般公募したところ、『岩美ジオフィールド』に決定したので報告する。

また、夏休み期間中に開催する主な事業についても、併せて報告する。

1 エリア愛称の決定

(1) 応募件数 362件 (応募期間：4月1日～4月30日)

① 応募者数：134人

② 年齢：60代-147件、50代-64件、40代-46件、10代-34件、30代-32件、その他-39件

③ 地域：大阪府-107件、鳥取県-75件、神奈川県-52件、東京都-32件、その他-96件

(2) 選考方法

運営コンソーシアムを構成する者（自然館館長、岩美町商工観光課長、交流館指定管理者の代表）及び構成する者の代表が必要と認める者（岩美町商工会長、岩美町観光協会長、岩美町牧谷自治会長）を審査委員とし、審査委員会において協議し、次のとおり選考方法を決定した。

① 査基準に基づき、応募作品の中から、各委員が優秀賞候補5作品程度を選定した後、審査委員会（5月25日）で協議し、最優秀候補作品5作品を選定する。

【選考の基準】

- (1) 山陰海岸ジオパークの魅力（優れた景観、風土、人々の活動等）が感じられるもの
- (2) 山陰海岸ジオパークを舞台とした学習や体験活動、観光の拠点があることがイメージしやすいもの
- (3) 多くの人に、親しみや愛着を持ってもらえるもの

② 県内の山陰海岸ジオパーク拠点施設（自然館、鳥取砂丘ジオパークセンター、あおや郷土館）及び岩美町内の主な施設（渚交流館、岩美町役場、道の駅きなんせいわみ、岩美町観光協会、松島遊覧）で、一般投票（投票期間：5月29日～6月12日）を実施し、最多得票数を得た作品を最優秀賞とする。

(3) 選考結果

総投票数 588票（うち無効票6票）

賞	愛称	名称の意味等	作者	投票数
最優秀賞	岩美ジオフィールド	ジオパークをイメージするジオ、その海や大地を活かして野外観察や自然体験などを行う広々とした場・フィールドから考えました。	静岡県掛川市の男性(39歳)	216票 (36.7%)
優秀賞	岩美ジオスペース	山陰海岸の広いジオパークを総称してつけました。	鳥取市の女性(58歳)	124票 (21.1%)
優秀賞	ジオコースト岩美	ジオパークの「ジオ」と、海岸を表わす「コースト」をつなげました。	東京都大田区の男性(64歳)	104票 (17.7%)
優秀賞	ジオテラス岩美	テラスは大地を意味するラテン語で、未来を照らす舞台をイメージしました。	愛知県名古屋市の女性(70歳)	82票 (14.0%)
優秀賞	ジオトピア岩美	岩美町の雄大なジオパークから理想の世界が始まります。	愛知県名古屋市の女性(70歳)	56票 (9.5%)

※最優秀賞には地酒と干物セット、優秀賞には干物セットを贈呈する。

※最優秀賞に選ばれた作品に投票された方のうち、抽選で3人に干物セットを贈呈する。

(4) 周知等

① エリア愛称決定記念式典の開催

日時：7月17日(日) 午前9時30分～

場所：岩美ジオフィールド「渚交流館」

概要：エリア愛称最優秀賞者の表彰、看板の除幕、エリア愛称決定記念事業「自然講座 磯の生物図鑑づくり」、出前かっこ館

② イベント案内などポスター、チラシ、HP等への記載

2 夏休み期間中の主な取組

(1) ジオキッズ・サマースクール

山陰海岸ジオパークで、実験や遊覧船・島巡り、ナイトハイク等を1泊2日で体験するツアーである。

① 開催日

【第1班】 7月25日(月)～26日(火) ※中国河北省の児童9人参加

【第2班】 7月27日(水)～28日(木)

【第3班】 8月1日(月)～2日(火)

② 内容

【1日目】

- ・山陰海岸ジオパークに関する座学、鳥取砂丘に関する風洞実験(鳥取大学)
- ・遊覧船に乗船し、離れ岩や洞門など様々な海食地形を観察(浦富海岸)
- ・ナイトハイク(鳥取砂丘)

【2日目】

- ・磯の観察会(熊井浜)

(2) ナツヤスミ宿題ラリー

小中学生を対象に、山陰海岸ジオパークの地形・地質・生物、歴史等に関する講座を開催し、夏休みの自由研究の支援を行い、ジオパークの魅力伝える。

① 開催日

8月6日(土)、8月7日(日)、8月20日(土)、8月21日(日)

② 内容

砂ねんどで遊ぼう(サンドパル)、大谷海岸ストーンハンティング(大谷海岸)、調べてみよう!地面の下を(又助池ほか)、かにクンと行く 浦富海岸お魚調査隊(浦富海岸)、鳥取砂丘に生育する植物の分布(鳥取砂丘)、弥生の交流を探る(青谷上寺地遺跡展示館)、お天気観測隊!みんなで巨大風船を飛ばそう(公立鳥取環境大学) ほか

(3) 学習体験・自然体験

山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館等を会場に開催する。

○磯の生き物図鑑づくり

開催日 7月17日(日)、23日(土)

場所 鳥取県立山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館

*両日とも定員に達し、既に募集終了。

○ジオパークの星空観察会 夏の星空を見よう!

開催日 8月7日(日)

場所 鳥取県立山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館

○海の生きもの観察会

開催日 8月4日(木) 午前10時～正午、午後1時～3時

8月9日(火) 午前10時～正午、午後1時～3時

場所 岩美町熊井浜

*地元ガイド団体「いわみガイドクラブ」との共催。

フランスジャパンエキスポへの出展結果について

平成28年7月19日

まんが王国官房

マンガをきっかけとしてヨーロッパでの鳥取県の認知度を高めるため、世界で有数の日本文化の紹介イベントであるフランスジャパンエキスポに出展し、まんが王国とっとりをアピールしました。

<概要>

- 1 開催期間 7月7日(木)～10日(日)
- 2 場 所 パリ・ノール・ヴィルバント展示会場
- 3 来場者数 約25万人(昨年度:24万7千人)
- 4 出展内容

まんが王国とっとりのPRと、5回目となる国際マンガコンテストの海外からの応募増を目指し、『国際マンガコンテスト JAPAN EXPO 大会』を実施しました。(特に、これまで応募の少なかったヨーロッパからのコンテスト参加を促すため)

<国際マンガコンテスト JAPAN EXPO 大会>

○応募作品はすべて鳥取県本大会の応募作品とする。

○特別に、事前応募作品の中から JAPAN EXPO 大会のグランプリを選定し表彰した。

(1) 鳥取県ブース

- ・国際マンガコンテストの事前ノミネート作品をブースで紹介した。
- ・フランスで有名な谷口ジロー先生とその作品を中心に、県出身3先生と観光名所を紹介した。

(2) ステージイベント

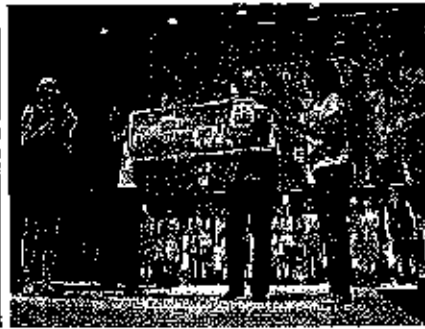
- ・JAPAN EXPO ステージ(1200人)で、まんが王国とっとり『国際マンガコンテスト in JAPAN EXPO』表彰式を開催した(プレゼンター:中西まんが王国副官房長)。
- ・併せて、出演タレントと鳥取県のピーアールを行った。

(3) フランスメディアでのPR

- ・フランスの人気ケーブルテレビ局「NO LIFE」でマンガコンテスト募集の事前告知を行った。
- ・同局の人気番組『ESPRIT JAPON』で開催告知と前回表彰式の様子を放映した。
(「NO LIFE」はフランスで650万世帯が加入。日本情報に特化した番組構成でフランス国内の“ニッポン好き”から支持されているケーブルテレビ局)
- ・今後、『ESPRIT JAPON』でコンテストの審査結果など鳥取県出展の様子を一部紹介する予定。
(『ESPRIT JAPON』は、フランス、ニュージーランド、ロサンゼルスで放送されている。8月からはベトナムでも放送開始予定)。



参加者で賑わう鳥取県ブース



ステージでの表彰式



鳥取県ブースでの漫画制作



